

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

Feb 2016
Vol.249

TOME



ときめき人

千葉 利広さん

【特集】

木づめい

Zoom Up TOME 2016

早坂 彰恵さんほか

【今月の表紙】

平成 28 年登米市成人式から
(詳細は 3 月号で紹介)

2005.4.1~

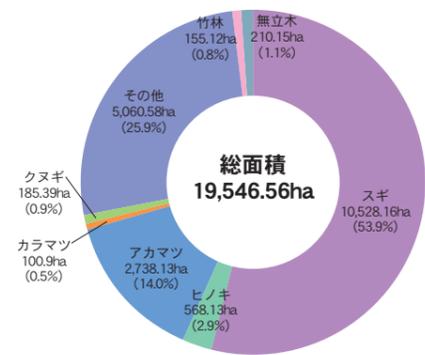
市制施行
10 周年

これまでも
これからも

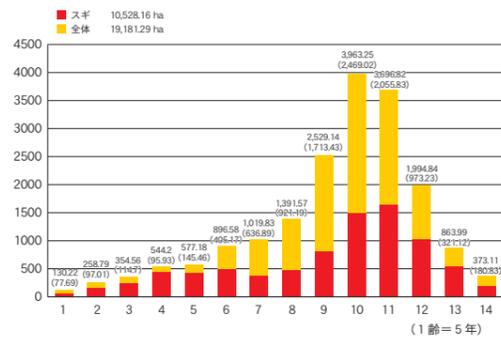
◆登米市の所有形態別森林面積



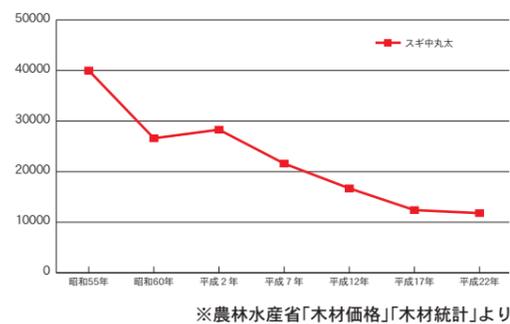
◆登米市の樹種別森林面積



◆登米市の齢級別森林面積



◆国産スギ材丸太価格の推移(全国)



実は林業も盛んな本市

本市の面積5万3600畝のうち、森林は2万2220畝と41%を占めています。国有林を除く森林は1万9547畝で、そのうち、スギやヒノキ、アカマツなどの人工林が1万3685畝となつています。人工林は、家具などに使用する木材を生産するため植林したもの。人工林率は70%と県平均の54%を上回っており、林業の盛んな地域です。樹種別では、スギが最も多く植林されています。市では、主要な樹種に独自の伐採時期を定めています。例えば、スギ

やアカマツは50年、ヒノキは70年です。日本では、戦後復興のため木材の需要が急増しました。しかし、戦時中の乱伐などにより供給が追いつかなかったことから、スギやヒノキの植林が始まりました。この頃に植林されたものが現在伐採時期を迎えています。森林は、木材やキノコなどの林産物を生産するほか、水の貯蔵、地球温暖化や土砂災害を防止する役割を担っています。木の根には、土壌の流出を防ぐ機能があります。森林表面の土壌は、落ち葉や草が腐ってできた有機物などで構成され、適度な隙間が存在し、保水機能があります。

森林は、手入れをしないで放置していると、木々が密集し、地面まで光が届かないために草が生えなくなります。木の根も十分に成長しないため、保水機能がある表面の土壌が流出。そのため、大雨が降ると水を蓄えられず、土砂崩れや河川の氾濫などが発生してしまうのです。そのほか、動植物の多様な生態系の保存、キャンプや森林セラピーといったレクリエーション・癒やしの場の提供など、森林には多種多様な機能があります。

木を使うことが森林を守ること。木材価格は、1980年をピークに下落を続け、現在はその3分の1に落ち込んでいます。要因としては、安価な外国産木材の需要や、鉄筋コンクリートなど木材以外の建築材料の増加などにより、国産木材の需要が減少したためです。森林は、手入れをすることで、力を最大限に発揮します。生産者は、伐採した木を売ることで収入を得て、それを元手に苗木を植え、森林を整備するのです。木材が使われなければ、伐採しても採算が合わず、林業の担い手が減っていく、手入れがされない森林は荒れるという悪循環に陥ります。木材を使うことが身近にある森林を守るにつながります。

「木づかい」

登米市は農業のまち——
そのイメージを持つ人が多いはず
しかし、登米市は「林業」も盛んです
今号は市内の林業を紹介します
一人一人の「ちよつとした気づかい」が
「多くの木づかい」へと変わるきっかけになります





東和町森林組合

Yuusuke Suto
須藤 祐丞さん(27)
東和町・米川10区

地域に合うのは、地域産木材

実家で山を所有しており、祖父が手入れをしていました。自然の中で育ってきたので、自然に関連する仕事に就きたいと思っていました。

木材センターは市内に2カ所、東和と津山にあります。東和町森林組合が運営する東和木材センターには、市内のほか、気仙沼市と岩手県一関市から木材が集まります。

市内産木材を使うということは、木が育ったのとほぼ同じ環境で使うということ。温度や湿度、気候になじむので長持ちします。家を建てる時は市内産木材をお勧めします。

誰もが、家を建てる時は少しでも安くしたいと思いますが、全体に占める木材の価格は2割程度。キッチンやお風呂だけではなく、家本体の材質にも気を配ってはどうでしょうか。

競売

伐採された木の多くは、木材センターに集められ、入札で販売されます。

森林の仕事

森林には、地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の吸収や、災害防止、自然環境の保全などさまざまな機能があります。

森林の機能は、「植える→育てる→収穫する」というサイクルがきちんと循環することで十分に発揮され、そのサイクルは林業の担い手によって支えられています。

間伐、製材、加工など各分野の担い手たちに、本市の林業について話を聞きました。



スギ矢羽集成材でサルの置物をつくる板橋芽衣さん(24)。木工芸品に興味を持ち、大学卒業後、津山木工センターに就職しました

森林から搬出された丸太は、製材所などで皮を剥ぎ、加工されます。一本一本、木の特徴を見極め、用途に合った加工を行います

木の伐採は、倒す方向に受け口をつくり、反対側にも切り込みを入れ、倒します。安全のため、木が倒れるまで目を離しません

製材

ニーズに合った製材品を作りたい

津山は林業が盛んで、地域の基幹産業でした。製材業は地域に密着した仕事。なくてはならない大切なものなので、家業を継ぎました。

市内産木材は耐久性に優れ、真っすぐ成長しているので扱いやすい良材です。製材品を多く作れます。先人たちが、丁寧に山の手入れをしてきたおかげですね。

当社では、家1棟の材料をまとめて供給したいと思っています。また、市場から需要のある乾燥材の生産も拡大し、さまざまな建物に対応した製材品を作りたいと考えています。

皆さんに、より多くの木材を使ってもらえるよう、良い材質のものを、より安く提供し、地産地消につながればいいと思います。



株式会社 佐藤製材所

Hiroyasu Sato
代表取締役社長 佐藤 裕康さん(48)
津山町・元町第一

丸太をいろいろな形状・寸法の板や角材に加工します。森林と家づくりをつなぐ役割を担っています。

間伐

人工林では、1畝に3千本の苗木が植えられます。森林を育てるためには、木の成長に合わせて適度に伐採しなければなりません。それを間伐といいます。

Tomohiko Suzuki



津山森林組合
鈴木 友彦さん(38)
(南方町・新高石)

資源を残さず活用

体を動かす仕事をしたいと思っていたので、この仕事を選びました。

主に、山を維持管理するための道路整備や丸太の運搬をしています。

木を伐採したときに発生する枝、葉はごみになります。葉は線香の原料になりますが、安い材料採算が合いません。枝、葉も森林資源なので、有効な活用方法を考えたいですね。

Tsutomu Oe



津山森林組合
大江 勉さん(38)
(追町・西表)

次世代に美しい森を

登山をしていて、山に興味を持ったので、山で働きたいと思っていました。

主な仕事は間伐です。密集していた木を伐採すると、木々の間から光が差し、明るい森になります。間伐した森林はとてもきれいで、やりがいがありますね。

山は私たちの暮らしに欠かせないものなので、きちんと整備して、次世代に美しい森を残したいです。

Syunsuke Inomata



津山森林組合
猪股 俊輔さん(32)
(中田町・蓬原)

木材を使ってほしい

自然が好きだったので、山で働こうと思いました。

主な仕事は間伐です。間伐は良材にするために必要なこと。一般に木材は、真っすぐで、年輪幅の均一なのが良材です。加工しやすく、見た目もきれいだからですね。市内の木材は成長が良く、良材が多いです。市内産木材の良さを知っていただき、たくさん使ってほしいですね。

加工

職人の技により、家具や木工品に姿を変える木材。姿を変えることで、さまざまな用途に生かされます。

良材から美しい製品が生まれる

津山木工芸品事業協同組合は、間伐材の有効活用のため1982年に設立されました。

当組合の木工品は矢羽模様が特徴。市内産スギ材にこだわり、器や家具、玩具などさまざまな製品を作っています。市内産木材は、年輪幅が均等な感覚で育っているので木目がきれい。矢羽模様にしたときに美しく仕上がります。今こうして良材を使えるのは、生産者の皆さんが間伐などの手入れをきちんとしてきたおかげです。

木工芸品の良さは傷が付いても直せること。末永く使ってもらえるとうれしいですね。

特注品の注文も受けますが、手作りのため生産数に限りがあります。今後、生産数を伸ばせるよう職人を育て、技術を磨き、市内産木材の活用に協力していきたいです。



津山木工芸品事業協同組合

Kiichi Sasaki
理事長 佐々木 喜市さん(64)
津山町・横山1区

※製品は「もくもくハウス」で販売しています。
【問い合わせ】もくもくハウス(津山町横山字細屋26-1)
☎0225(69)2341

建築

木材を多く使用するのは、家を建てる時。木を表面に出すことで、その良さを生かすことができます。

木を使う

市内産木材の利用者に話を聞きました

登米町森林組合では、お客さんの要望に合った家づくりをするため、木材生産から建設まで行っています。もともと、山づくりから家づくりまでしたいと思っていたことと、自然環境に関心があったので、この仕事を選びました。現在、木材をクロスで隠した家が主流です。それだと、木材は何を使っても一緒。当組合で家を建てる時は、木を見せるように工夫しています。木のぬくもりや木目の美

しさを感じてほしいですからね。また、木材生産をしているので、さまざまな用途に対応した木材を用意でき、お客さんの要望に合った家を建てるのが可能です。一般に、建築費に対して木材の占める割合は、2割程度と低く、市内産木材を使えば、登米市から助成を受けられるので経費を軽減できます。設計や材料にこだわった家を一度見てもえれば、その良さが分かると思います。

設計や材料にこだわった家をつくります



登米町森林組合
Hiroiyuki Aizu
建築士 **会津 浩幸**さん(43)
富谷町

【問い合わせ】登米町森林組合(登米町大字日根牛小池100)
☎0220(52)2075



延べ床面積 145.9㎡
市産材使用量 14.2㎡
使用率 98%
市産材の種類 スギ、ヒノキ

高橋さん一家(中田町)
夫 **まさかず 正和**さん(30) 長男 **りくと 俐渡**くん(4)
妻 **みき 美樹**さん(30) 長女 **と は 杜葉**ちゃん(2)

ハウスメーカーでは、土間の形など希望どおりにつけれないので、市内の工務店にお願いしました。そこで補助金のことを知り、市内産木材を使いました。梁を見せるつくりにしたかったので、材質の見た目の良さも必要でした。とても気に入っています。

—コーヒー ドクターズ—
coFFee doc+ors **加藤 静枝**さん(キッチン担当)

半年前に、新メニューに合う皿を探していました。メニューは、おにぎりや豚汁などをセットにしたもの。もくもくハウスで探していたら、イメージどおりの見た目のきれいな高級感のある皿があったので迷わず購入しました。多少高くても木製品は落としても壊れにくいので、長く使えますからね。実際に使ってみると、料理が引き立ち、存在感もあります。お客さんにも好評です。今後も、メニューに合う木製品を探していきたいです。

※当店は迫町にあり、医療介護の相談ができるコミュニティカフェです。相談がなくてもご利用できます。



【問い合わせ】coFFee doc+ors(迫町佐治字中江3丁目8-1 J・Yビル1F) ☎070(55585)3049

森林ととも

日々の生活に木のぬくもりを

登米市は、コメや畜産など農業が有名ですが、林業も盛んな地域です。市の東部にほとんどの森林が集中し、各地域で特色ある林業・森林づくりが進められています。東和地区では、早から間伐による良質材生産や、森林資源を生かした原木シイタケやマイタケなど特産林産物が生産されています。登米地区では、登米町森林組合が丸太の生産から加工、家づくり、キノコ生産や森林公園の管理まで、森林に関する

さまざまな事業を展開する組合として全国的に有名です。津山地区では、国産材だけを加工する大規模な製材所が多く「津山スギ」の産地として知られています。間伐の促進と合わせた木材加工や木工品の製造が盛んです。また、若手林業者で構成する津山町林業研究会は、市内外を問わず子どもたちを対象とした林業体験学習などを開催しています。そのほか、市内には木の伐採や木工品づくり、ワサビ栽培などの達人「森



登米市産業経済部農林政策課
Masahiko Chiba
課長補佐 **千葉 昌彦**さん

の名人」が複数います。現在、林業は木材価格の低迷により厳しい情勢が続いています。採算が合わないため手入れを怠ってしまうと、森林は荒廃していきます。私たちは、森林を守り、次世代へつないでいく必要があります。市では、これまで地域材需要拡大支援事業や里山再生事業、森林の二酸化炭素吸収量販売事業など、市独自の事業を実施。これからの地域林業の活性化に向け、さまざまな施策を積極的に展開していきたいと考えています。先人が植林し、大切に育てられてきた森林が、いよいよ収穫の時期を迎えています。木を使うことが森林を守ることにつながります。家や食器、日用品などに木を取り入れた、木のぬくもりあふれる暮らしを楽しみ、そして森林浴で癒やされる。日々の暮らしを健康的で心地よく、そして森林も元気になる。登米市ならではの「木づかい生活」はいかがでしょうか。

林業振興の取り組み

地域材需要拡大支援事業

市民の皆さんが、市内に居住用の住宅などを、市内産木材を使用して、市内の建設業者が建設する場合に支援します。

延べ床面積	補助額
40㎡未満	10万円
40～80㎡未満	20万円
80～120㎡未満	30万円
120～150㎡未満	40万円
150㎡以上	50万円

【補助率】

【補助率】10㎡当たり2万円以内

森林の二酸化炭素吸収量販売事業

市では、平成25年から環境省の認証を受けたJ-VERクレジットを販売。その収益を森林整備費用の一部に充てています。平成27年末現在、871ト(935万円分)を企業などに購入していただきました。

里山再生事業

森林所有者が行う身近な広葉樹林の整備を支援します。【対象経費】広葉樹の造林、天然更新の経費



平成27年9月30日、市役所迫庁舎でクレジット購入記念証贈呈式を実施。295ト(320万円分)を購入した、首都圏でスーパーを展開する樹マルエツに記念証を贈呈しました

【問い合わせ】産業経済部農林政策課(林業振興係)
☎0220(34)2716

人権作文コンテスト 県大会で優秀賞を受賞

第35回全国中学生人権作文コンテスト宮城県大会が開催され、県応募総数150校9,353編の中から、村上敬太君(登米中2年)の「障害のある人とともに」と浅野愛理奈さん(登米中2年)の「たった一つの事」が優秀賞を受賞しました。登米中学校では、人権擁護委員を講師に招くなど人権についての授業に力を入れています。同校から2人同時に受賞したのは初めての事です。



優秀賞を受賞した村上敬太君(右)と浅野愛理奈さん(左)

●登米地区大会入賞者
【仙台法務局登米支局長賞】「一言で未来は変わる」櫻田幸さん(津山中2年)
【登米人権擁護委員協議会長賞】「戦争を知り、未来へ伝える」菊地奈々さん(東和中3年)

仙台牛枝肉共進会で チャンピオン賞を受賞

仙台市中央卸売市場食肉市場で、農林水産祭参加 第55回仙台牛枝肉共進会(全国農業協同組合連合会宮城県本部:主催)が開催されました。

共進会には、第1部黒毛和種【去勢】および第2部黒毛和種【雌】の2部門に、県内から去勢150頭、メス50頭、計200頭が出品。

審査の結果、第1部黒毛和種【去勢】で登米町の千葉盛さん(農林水産大臣賞ほか)が、第2部黒毛和種【雌】では南方町の川口公司さん(農林水産省東北農政局長賞ほか)がそれぞれチャンピオン賞を受賞しました。



千葉正憲さんと盛さん(左)ご夫婦
(登米町・岡谷地)



川口公司さん(右)とふき子さんご夫婦
(南方町・一ノ曲)

●入賞者(市内生産者 抜粋)

- ▶第1部 黒毛和種【去勢】
【チャンピオン賞】千葉 盛(登米町)
【最優秀賞1席】川口 公司(南方町)
【最優秀賞】高橋 浩(南方町)、千葉 敏(豊里町)
【優秀賞】金野 康(石越町)、渡辺 哲也(南方町)
(株)かのファーム(米山町)、千葉 哲雄(迫町)
佐藤 昭彦(豊里町)
- ▶第2部 黒毛和種【雌】
【チャンピオン賞】川口 公司(南方町)

学校保健及び学校安全表彰 文部科学大臣表彰を受賞

学校保健および学校安全の普及と向上に尽力し、多大な成果をあげた個人、団体に贈られる「平成27年度学校保健及び学校安全表彰」で石越町の佐藤良友さんが表彰されました。

佐藤さんは、1983年から現在まで32年間の長きにわたり、石越小学校・石越中学校医として健康教育全般に関し生徒への適切な助言や指導するなど、児童、生徒の健康管理に献身的に尽力しました。



佐藤良友さん(82)
(石越町・第十四)

キャリア教育優良教育委員会 文部科学大臣表彰を受賞

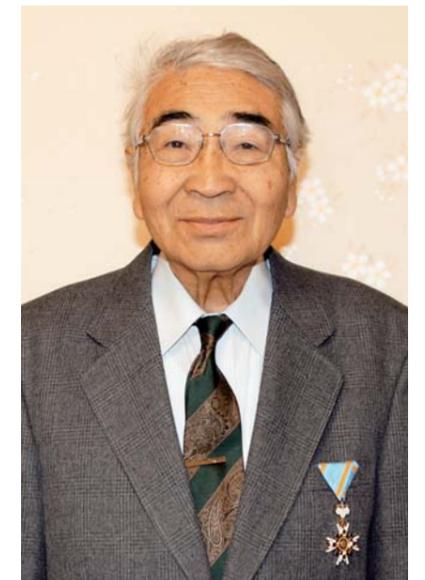
キャリア教育の充実発展に尽力し、顕著な功績が認められる団体に贈られる「第9回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA 団体等文部科学大臣表彰」で市教育委員会が表彰されました。

市教育委員会では、学校教育重点施策にキャリア教育の推進を掲げ、市内全中学校でキャリアセミナーを実施。協働教育推進やコミュニティースクール導入を視野に入れたキャリア教育推進に取り組んでいます。これらの取り組みが評価され今回の受賞となりました。



危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章



小関 健二さん(71)
(迫町・萩洗)

1964年に埼玉県警に採用。越谷警察署、交通機動隊、県警交通規制課、春日部警察署、草加警察署などに勤務し、04年に吉川警察署交通課警部補で退職。40年余りの勤続歴の大半を交通畑で過ごし、安全で快適な交通状況の構築など交通事故防止に尽力しました。



さまざまな分野で表彰された
皆さんをご紹介します。

おめでとう
ございます

いつまでもお元気で 祝100歳



小竹 やちよさん
(中田町・寺山)
大正5年1月6日生まれ

やちよさんは志津川町(現:南三陸町)で8人きょうだいの次女として誕生。25歳頃に中田町出身の勝美さんと結婚し、4人の子宝に恵まれました。結婚当初は東京で暮らしていましたが、戦時中のため夫の実家へ疎開。その後は、夫と農業に従事しました。昔から負けず嫌いで働き者のやちよさん。毎日おしほりをたたんだり、茶碗を拭いたりしています。食べ物の好き嫌いはなく、好物は煮魚とまんじゅうなどの甘いお菓子です。中田町内に住む娘の富代さんは「110歳目指してこれからも長生きしてください」と話しました。

老いてもいきいきと 回想法講座修了式を開催

回想法講座「語らおう会！とめカフェ」修了証書授与式および講演会(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター主催)は12月20日、迫公民館で開かれました。

8月から始まった同講座は今回で修了。受講者全員に修了証書が手渡されました。講演会は、講師の東北大学教授の邑本俊亮氏が、回想法を生かした認知症予防への取り組みなどについて話しました。

名生村子さん(迫町小金丁)は「初めは難しい内容だと思っていましたが、自分の過去を振り返り友人と語りあう楽しいものでした。講座で得たことを忘れず、楽しく暮らしていきたい」と話していました。



講師の邑本氏は、認知症予防に必要なことを、映像や教材などを使い分かりやすく紹介。受講者からは大変好評でした。

全国の味自慢が競う 日本一はっとフェス開催

日本一はっとフェスティバルは12月6日、迫中江中央公園で開かれ、市内外から約2万7千人が訪れました。当日は、自慢の「はっと」を提供する35店舗が出店。訪れた人たちは、全国の「はっと」に舌鼓を打ちました。

今年は、姉妹都市の富山県入善町からPRマスコットキャラクター「ジャンボ〜ル3世」が友情出演し、会場を盛り上げました。購入者の割りばしによる投票で決まる「はっと大賞」には「海鮮はっと(塩味)」鮎信(登米市中田町)が選ばれました。渥美空斗君(米山町下小路)は「赤豚カレーはっとがおいしかったです。来年も来たいです」と話していました。



県内だけではなく、山形県や岐阜県などからも出展。登米市では味わえない珍しい「はっと」が並びました。

火災ない年未年始に 特別警戒防火指導を実施

市年末年始消防特別警戒(12月1日～1月9日)の一環とした防火指導は12月26日、イオンタウン佐沼とみやぎ生協加賀野店で開かれ、市民に防火意識の向上を呼びかけました。

年末年始の防火指導は、火を取り扱うことが多く、火災発生の危険性が高まる時季であることから、市消防本部で毎年実施。当日は、布施市長と消防関係者ら14人が「年末年始消防特別警戒中です。火の用心をお願いします」と声掛けをしました。両親と訪れた阿部高明くん(中田町本町畑中)は「火事は怖いので、お父さん、お母さんと一緒に気をつけます」と注意を誓いました。



消防関係者が、火気使用の注意喚起のリーフレットやエコパックなどを配り、老若男女を問わず火の用心を呼びかけました。

登米市の未来を語る 未来新聞コンクール開催

第8回子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール表彰式は12月6日、南方農村環境改善センターで開催されました。

コンクールには、小学生の部5校42作品、中学生の部4校21作品の応募があり、それぞれ最優秀賞、優秀賞、優良賞と審査員特別賞が選ばれました。

中学生の部で最優秀賞に選ばれた登米中1年2組「HDK本当にできる子」のメンバー野村桜花さんは「地域の伝統行事である秋まつりを未来につなげたいと思い、テーマに選びました。見やすく作るのが大変でした」と作成の苦労を話していました。



受賞全グループが作品を発表。風力発電所の建設や車椅子専用道路の設置など、自由な発想が数多く発表されました。

正しく使おう110番 甲子園準V球児1日署長

1月10日の「110番の日」に合わせ、仙台育英学園高野球部の佐藤将太君(迫町古宿出身)は1月9日、佐沼署の一日署長を務めました。

警察官姿の佐藤君は、佐沼署で笹原隆二署長から委嘱状を受け取ると「警察の助けを必要としている人の迷惑とならないよう、皆さんに正しく110番通報を使ってほしいです」と抱負を語りました。

午後2時からイオンタウン佐沼で110番の広報活動に参加。正しい110番の利用を訴えるポスターを作製した佐沼中生2人への表彰式や110番にまつわるクイズなどをして、一日署長の務めを果たしました。



夏の甲子園決勝で、同点適時打を放ち、大活躍した佐藤君。はっとんみやぎくんと正しい110番通報をPRしました。

夢、目標を持ち将来に キャリアセミナーを開催

平成27年度キャリアセミナーは12月11日、佐沼中1年生を対象に開催されました。

これは、生徒一人一人が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択、決定する意欲などを育てることを目的に、市内を中心とした職業人を講師に迎え、市内全中学校を対象に実施しているものです。

当日は、警察官、コミュニティエフエムのパーソナリティ、コンビニエンスストア経営者など、各業種20人の講師が、その職についたきっかけ、夢や目標を持ち努力することの大切さを、それぞれの言葉で生徒たちに伝えました。



最初は硬くなっていた生徒たちも、講師の話しかけにより次第に緊張がとれ、和やかな雰囲気が進められました。

Information

01

第二次登米市総合計画を策定

「あふれる笑顔 豊かな自然 住みたいまち とめ」を目指して

平成18年度に策定した第一次の登米市総合計画が、平成27年度末で終了するため、市では、平成28年度から平成37年度まで、今後10年のまちづくりの指針となる第二次登米市総合計画を策定しました。

行政運営の指針で最上位となる計画

総合計画は、市のまちづくりの将来像や目標などを定め、それを実現するための手段を総合的・体系的に明らかにするものです。市の行政運営の指針となり、あらゆる計画の最上位に位置付けられる計画となります。

本市が誕生して10年が経過し、この間に本市を取り巻く社会経済情勢は著しく変化しています。人口減少や少子高齢化の進展、東日本大震災の復興支援や防災への取り組み

み、地球温暖化をはじめとする環境・エネルギー問題など、これらの課題への対応が必要となっています。

さらには、市民ニーズの多様化、高度化が進み、画一的な行政運営では対応が難しくなっており、市民と行政による協働のまちづくりへの取り組みが、これまで以上に求められています。

このようなことから、市では、さまざまな課題に対応し、長期的な視点をもって行政運営を推進していくことが不可欠なため、平成24年4月に施行されたまちづくり基本条例に基づき、「第二次登米市総合計画」を策定しました。

計画の策定に当たっては、平成26年1月に市民5千人を対象とした市民意向調査を実施しました。そのほか、市内の公共的な団体を対象とした団体の意見を伺う会、9つの

地域に設置されていた地域審議会および9つの地域でタウンミーティングを2回ずつ開催しました。

作成した第二次登米市総合計画(案)は、委員20人で構成された総合計画審議会(徳永幸之会長・宮城大学教授)で審議され、昨年8月に答申をいただき、9月に市議会で議決されたものです。

第二次登米市総合計画の内容については、今回、別冊で配布している「概要版」をご覧ください。

【詳しく読みたい人へ】

●計画の全文は、市ホームページ(<http://www.city.tome.niyagi.jp/kikaku/dai2soukei.html>)で公開しています。

●計画策定までの取り組みは、市ホームページ(<http://www.city.tome.niyagi.jp/kikaku/soukei2nd.html>)で公開しています。

●問い合わせ 企画部企画政策課
☎0220(22)2147

Information
02

医学生・看護師奨学生を募集

1市医学生奨学金

【貸付対象者】将来医師として市立病院などに勤務しようとする大学生

【募集人員・貸付金額】▼大学1～3年生(2人程度)月額20万円以内▼大学4～6年生(1人程度)月額30万円以内

【貸付期間】貸付決定月から大学卒業の月まで

【償還の免除】詳しくはお問い合わせください

【貸付対象者】医学生奨学金貸付対象者のうち希望者

【募集人員・貸付金額】2人程度・760万円以内

【償還方法】無利子貸し付け(償還免除の制度はなし)とし、医学生奨学金貸し付けの最後の月から10年以内に償還

3市看護師奨学金

【貸付対象者】看護師養成施設に在学する学生で、将来看護師として市立病院(診療所や老人保健施設を含む)に勤務しようとする人

【募集人員・貸付金額】7人程度・月額10万円以内

【貸付期間】貸し付け決定月から、看護師養成施設を卒業する月まで(看護師養成施設の修学年数を限度)

※要件に該当した場合、償還が全額免除となる場合があります。

4市看護師修学一時金

【貸付対象者】看護師奨学金貸付対象者のうち希望者

【募集人員・貸付金額】7人程度・20万円以内

【償還方法】無利子貸し付け(償還免除の制度はなし)とし、看護師奨学金貸し付けの最後の月から10年以内に償還

●共通事項

【連帯保証人】2人(1人は家族で可、もう1人は別世帯で独立生計を営む人)

【申し込み方法】次の書類を郵送または持参してください。①貸付申請書②在学証明書(4月入学予定者は、合格通知書または入学通知書の写し。入学後在学証明書を提出)③戸籍抄本

4在学する大学の学長または学部長、看護師養成施設の長などの推薦調書(4月入学予定者は不要)⑤その他、市長が必要と認める書類(医学生奨学金等貸付応募理由書、履歴書、健康診断書など)※様式は医療局のホームページからダウンロードできます。

【申込受付期間】平成28年3月1日(火)～4月8日(金) ※当日消印有効

【審査方法】書類審査と面接審査(4月下旬を予定しています) ※面接の日時や詳細は別途ご連絡します。

【一括償還】退学などで貸し付け目的を達成する見込みがなくなったときは、貸し付けを停止し、年10割の利息を加えて一括償還していただきます。

【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部総務課(総務係) ☎987-0511 宮城県登米市追町佐沼字下田中25(登米市民病院内)

☎0220(44)4795

Information

03

市医療局職員募集

【職種、採用予定人員など】

募集職種	採用予定人員	受験資格
臨床検査技師	1人程度	臨床検査技師の免許を持つ、または平成28年3月31日までに卒業見込みで取得見込みの人
看護師	3人程度	(免許保有者) 昭和41年4月2日以降に生まれた人 (免許取得見込者) 昭和51年4月2日以降の生まれで、平成28年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人

※採用予定人員は、今後変更になることもあります。

※採用は平成28年4月1日(免許取得見込みの人は5月1日)の予定です。ただし、免許を持つ人は平成28年4月1日以前に採用する場合があります。

【受験申し込み】申込書は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで医療局総務課で平成28年1月20日(水)から配布します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「応募職種名」、「採用試験申込書請求」双方を朱書きし、宛先を明記し120円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。詳細は、市ホームページに掲載します。

【受付期間】平成28年1月20日(水)～2月5日(金) ※平日の午前8時30分から午後5時15分まで(郵便の場合は受付期間中の消印のあるものに限る)。

【試験日程】

	日程
試験日	平成28年2月14日(日)
会場	登米市民病院
試験内容	小論文試験(1時間)、人物試験、健康診断、資格調査
合格発表	平成28年2月26日(金) 市ホームページに受験番号を掲示し、受験者に郵送で通知します。

【申し込み・問い合わせ】登米市医療局総務課(人事係) ☎987-0511 宮城県登米市追町佐沼字下田中25(登米市民病院内) ☎0220(21)6888

基本理念 協働による登米市の持続的な発展

将来像 あふれる笑顔 豊かな自然 住みたいまち とめ

基本政策

1生きる力と創造力を養い
自ら学び人が「そだつ」まちづくり

2安全安心な暮らしが支える
笑顔で健康に「いきる」まちづくり

3地域資源を活かし魅力ある
元気な産産を「つくる」まちづくり

4自然と生活環境が調和し
人が快適に「くらす」まちづくり

5市民と行政が「ともに」創る
協働によるまちづくり

政策の分野

子ども
生涯学習・スポーツ
文化・交流

健康・医療
福祉・生活
防災・安全

農林業
起業・創業
商工業・観光

環境・循環型社会
土地利用・社会基盤

協働・参加
行財政運営

個別政策

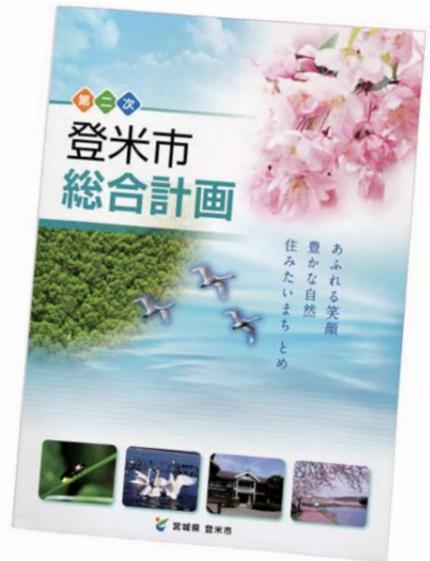
子育て支援の充実
教育の充実
生涯学習の充実
スポーツ活動の充実
文化財保護と文化・芸術活動の充実
国際交流・地域間交流の推進

健康づくりの推進
地域医療・救急体制の充実
社会福祉の充実
生活支援の充実
災害に強いまちづくりの推進
安全なまちづくりの推進

農業の振興
林業の振興
地域資源を活かした起業・創業支援
商業の振興
観光の振興
工業の振興及び雇用創出

自然環境の保護・多面的利用の推進
循環型社会・再生可能エネルギーの推進
計画的な土地利用・生活環境の充実
社会基盤の整備

市民参加と協働によるまちづくり
男女共同参画社会の推進
効率的な行財政運営の推進



Information
05

障害者控除とおむつ代の医療費控除

税の申告に必要な要介護者の障害者控除とおむつ代医療費控除の証明書を発行します。

1 障害者控除

要介護認定高齢者が障害者控除・特別障害者控除(本人、配偶者、扶養親族)の適用を受けるための「障害者控除対象者認定書」を発行します。

【対象】 認定基準日(平成27年12月31日、平成27年中亡くなられた人については死亡日)に年齢が65歳以上で、要介護1～5の要介護認定を受けており、登米市内に住所をおいている人

▶ 要介護1～3 = 障害者控除

▶ 要介護4、5 = 特別障害者控除

【手数料】 無料

※障害者手帳などをお持ちの人は、この認定書がなくても手帳の提示で控除の適用が受けられますが、要介護4、5で特別障害者控除の対象になる人は手帳の等級によっては認定書が必要な場合があります。

2 医療費控除

寝たきり状態で、おむつの使用が必要な人のおむつ

代は医療費控除の対象となります。控除の適用を受けるための「おむつ使用証明書」を発行します。

【対象】 おむつ代の医療費控除適用が2年目以降で、要介護認定時の主治医意見書によって寝たきり状態でおむつの使用が必要なことが確認できる人。

【手数料】 1通 300円

※おむつ代を医療費控除するのが初めて(1年目)の人は、医師が発行する証明書が必要です。証明書の様式は各総合支所の市民課窓口にあります。

3 手続きについて

【申請期間】 平成28年1月25日(月)～3月15日(火) 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜、祝日を除く)

【申請場所】 ▶ 各総合支所市民課(市民係)

▶ 福祉事務所長寿介護課(認定審査係)

【申請に必要なもの】 対象者の介護保険被保険者証

【申請できる人】 本人またはその親族

【問い合わせ】 福祉事務所長寿介護課(認定審査係)
☎ 0220(58)5551

■ 賃貸借情報【田(水田)】

【基盤整備地域】

地域	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
迫	15,200	20,000	10,000	201
登米	13,700	19,300	5,000	36
東和	15,100	20,000	10,000	67
中田	15,000	21,200	5,000	364
豊里	14,900	24,100	11,600	110
米山	16,100	25,000	5,000	621
石越	17,000	23,000	11,500	76
南方	15,200	25,000	10,000	350
津山	賃貸借契約なし			
登米市	15,500			1,825

※上記の表は親族間などの特殊な賃貸借契約は除いています。
※物納の場合は1俵12,000円の計算です。

■ 賃貸借情報【畑】

地域	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
登米市	6,700	11,300	2,100	19

～10㌘当たり、100円未満四捨五入～

※畑については提供できる賃借料情報が少ないため、市全体としています。

～10㌘当たり、100円未満四捨五入～

【未整備地域】

地域	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
迫	13,600	20,000	9,000	172
登米	賃貸借契約なし			
東和	13,800	19,600	5,000	71
中田	13,700	20,000	5,000	149
豊里	12,800	19,000	9,900	70
米山	14,900	25,000	5,000	130
石越	15,300	18,000	10,000	4
南方	14,300	19,000	10,000	61
津山	賃貸借契約なし			
登米市	14,000			657



農業委員会では、農地の賃貸借契約を結ぶ場合の参考として、過去1年間(平成26年11月から平成27年10月まで)の農地の賃貸借契約状況を提供します。

農地の賃借をする場合は、この情報を参考に貸し手、借り手の双方で賃借料の協議をお願いします。
【問い合わせ】 農業委員会事務局
☎ 0220(34)2317

Information
06

農地の賃借料情報

確定申告は便利なe-Tax(電子申告)をご利用ください

所得税や贈与税の申告については、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、e-Tax(電子申告)で送信できます。

確定申告期間中なら24時間、土・日曜日、祝日でも申告書の提出が可能。また、税制改正に対応した自動計算機能で、計算誤りのない申告書を作成できます。



[HP] <http://www.e-tax.nta.go.jp/>
※「確定申告書等作成コーナー」で作成した申告書を印刷し、税務署に郵送で提出することもできます。

- 操作や設定で困った時
☎ 0570(01)5901(ヘルプデスク)【受付時間】
- ① 平成28年3月15日(火)まで 月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後8時
- ② ①以外の期間 月～金曜日(祝日などを除く) 午前9時～午後5時

次のいずれかに該当する場合は、税務署で申告をお願いします

【問い合わせ】 総務部税務課(市民係)
☎ 0220(22)2163

事業所得について

平成27年分の申告より事業所得など(営業所得・農業所得・不動産所得)がある全ての人を対象に、帳簿などの記帳・保存が義務化されました。収支内訳書などを作成し、申告の際にご持参ください。

申告期間中、各申告会場で日曜日(1日のみ)の申告相談を実施します。受付時間は、各会場とも、午下が8時45分から11時、午後は1時15分から3時30分までとなります。日曜日の申告相談の日程は申告会場ごとに異なりますので「所得の申告相談について(ご案内)」で確認してください。

日曜日の申告相談

※地域によって申告相談の日が異なります。申告日程や申告相談時に必要なものについては、各世帯に配布されている「所得の申告相談について(ご案内)」で確認してください。



Information
04

所得の申告相談が始まります

平成28年1月1日現在、市内に住所があり、次に該当する人が対象となります。

申告が必要な人

平成27年中に所得があり①勤務先から源泉徴収票を交付されていない人②勤務先で給与の年末調整をされなかった人③給与所得のほかに農業や営業などの各種事業所得、不動産所得、配当所得、雑所得などの所得があった人

附表提出のみの申告

次のいずれかに該当する場合は、申告書附表を提出することで申告したこ

とになります。①収入がまったく無かった(他市町村にいる家族の扶養になっているなど)②収入が障害者年金、遺族年金、失業給付などの非課税所得のみ

※申告書附表は「所得の申告相談について(ご案内)」に添付しています。必要な項目を記入し、各申告会場、または各総合支所市民課に平成28年3月15日(火)まで提出してください。税務署に申告する人(青色申告者、会計事務所)に依頼する人を含む)や、国税電子申告・納税システム(e-Tax)で申告する人は、市役所での申告は必要ありません。

医療保険・介護保険の負担を軽減します
— 高額医療・高額介護合算療養費制度 —

医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、限度額を超えた場合、申請により超えた金額を支給します。
【支給対象】世帯内の同じ医療保険で、医療保険と介護保険の両方で自己負担があった世帯
【対象期間と支給額の計算】8月1日から翌年7月31日までの1年間の医療保険と介護保険の自己負担額をもとに支給額を計算します。支給額の計算は平成27年7月31日現在に加入している医療保険者がします。同一世帯でも、異なる医療保険との合算はできません。高額療養費、高額介護サービス費などの支給対象となる金額は除かれます。自己負担限度額を超えた額が500円以下の場合には支給しません。



【申請手続き】
①国民健康保険・後期高齢者医療加入者Ⅱ合算制度の支給対象者には、平成28年3月以降にお知らせします。
ただし、平成26年8月1日から平成27年7月31日までの間に転出した人(国保のみ)や他の医療保険から国民健康保険、または後期高齢者医療に変わった人は、申請のお知らせがでない場合があります。自己負担限度額などを参考に対象になるかを確認してください。
※この場合、異動前の医療保険者または介護保険者からの自己負担額証明書が必要です。
②被用者保険(全国健康保険協会・共済組合など)加入者Ⅱ加入している医療保険者(事業所など)にお問い合わせください。
※手続き方法、支給時期などは各保険者によって異なりますのでご注意ください。
【医療費助成を受給している場合】心身障害者医療費助成などの受給者で、すでに助成を受けている場合、高額介護合算療養費支給が過払いとなるため、医療費の調整または返還が生じます。該当者には別途連絡します。

【自己負担限度額(年額)】

所得区分	後期高齢+介護保険(75歳以上)	医療保険+介護保険(70~74歳)	医療保険+介護保険(70歳未満)	
			総所得金額などが901万円超	176万円
現役並み所得者	67万円	67万円	総所得金額などが600万円超	135万円
			901万円以下	67万円
一般	56万円	56万円	総所得金額などが210万円超	63万円
			600万円以下	34万円
低所得者(住民税非課税世帯)	II	31万円	34万円	
	I	19万円		

※低所得者Ⅱ…世帯全員が住民税非課税の人(低所得者Ⅰ以外)
※低所得者Ⅰ…世帯全員が住民税非課税で、世帯の各所得が必要経費、控除(年金の控除額は80万円として計算)を差し引いたときに0円となる人
※総所得金額など=総所得金額から基礎控除額を差し引いた額

【問い合わせ】
●国民健康保険・医療費助成
市民生活部国保年金課
☎0220(58)2166
●後期高齢者医療保険
宮城県後期高齢者医療広域連合 ☎022(266)1021
市民生活部国保年金課
☎0220(58)2166
●介護保険
福祉事務所長寿介護課
☎0220(58)5551

がん検診を受けましょう

市では、市民一人一人の健康な生活を願い、より多くの皆さんに、検診を受けてもらうよう事業を推進しています。平成27年度に実施した「集団検診」で、各種がん検診を受けられなかった人を対象に検診を実施します。
ぜひ、この機会に受診されますようお知らせします。
●胃がん検診
日本人が最も多くかかるがんである胃がん。治癒率が格段に上がり、早期発見・早期治療をすれば、「治るがん」と言われています。「治るがん」の段階で発見するためには、年1回の胃がん検診が欠かせません。
【日時】平成28年2月6日

(土)、2月7日(日)
【受付時間】午前7時30分~9時30分

【会場】迫保健センター
【検診対象者】35歳以上
【検診料金】35~39歳は千円、40歳以上は無料

●乳がん検診
乳がんは、女性のがんの中で最も患者数が多く、日本では年間約1万3千人がかかっています。乳がんにかかるとは年々増加しており、20年前に比べて約2倍が乳がんで亡くなっています。定期的な検診が必要です。
【日時】平成28年2月12日(金)~2月14日(日)
【受付時間】午前9時~10時30分、午後0時30分~1時30分
【会場】迫保健センター
【検診対象者】30歳以上の女性、40歳以上は2年に1回偶

数年齢の人
●子宮頸がん検診
子宮頸がんは、30歳代後半から40歳代でかかる可能性が最も高いがんです。日本では年間約2千900人が亡くなっています。20歳から検診が必要です。
【日時】平成28年2月19日(金)~2月21日(日)
【受付時間】午前8時30分~10時30分、午後0時30分~1時30分
【会場】迫保健センター
【検診対象者】20歳以上の女性
【検診料金】無料
※検診の際には、受診票が必要となります。検診受診票を紛失された人は、最寄りの総合支所市民課(健康づくり係)または健康推進課までお問い合わせください。

2月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
7日(日)	市立豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023	市立豊里病院歯科(豊里町) ☎0225(76)2023
11日(木)	上杉皮膚科医院(迫町) ☎0220(21)1380	さとう歯科医院(迫町) ☎0220(22)8133
14日(日)	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	佐藤歯科医院(豊里町) ☎0225(76)0220
21日(日)	米川診療所(東和町) ☎0220(45)2301	かがの歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552
28日(日)	八木小児科医院(迫町) ☎0220(22)2566	登米中田佐藤歯科クリニック(中田町) ☎0220(34)4888

●診療時間 9:00~17:00
【休日急患当番医】
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月~金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

2月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
1日(日)	津山ふれあいセンター 13:30~15:30 ☎0225(68)3114 精神科医師
10日(土)	豊里公民館 / 13:30~15:30 ☎0225(76)4113 カウンセラ
16日(金)	迫保健センター / 13:30~15:30 ☎0220(22)5554 精神科医師
26日(金)	石越総合支所 / 13:30~15:30 ☎0228(34)2113 精神科医師
26日(金)	東和総合支所 / 13:30~15:30 ☎0220(53)4113 精神保健福祉士

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。不明な点は各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。

Information 08

宝くじ助成で備品を整備しました

コミュニティ協議会などの3団体が「平成27年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)」で、備品を整備しました。この事業は、(一財)自治総合センターが宝くじ受託収入を財源に、コミュニティ組織などの健全な発展と宝くじの普及広報を目的に実施しています。

【問い合わせ】企画部市民活動支援課(市民協働推進係) ☎0220(22)2173

【購入した備品など】

実施団体名	購入備品
佐沼地区コミュニティ推進協議会(迫町)	ワイヤレスシステム、トランシーバー、マイク、法被、ビデオカメラ、プロジェクターなど
海上連区(石越町)	グラウンドゴルフセット、パークゴルフセット、ワンタッチテント、会議用テーブル、椅子、扇風機など
前舟橋町内会(登米町)	DVDプレイヤー、パソコン、プリンター、テレビ、スピーカー、会議用テーブル、椅子、掃除機など



健康

2月の献血日程

①6日(土)
▶イオンタウン佐沼 10:00~11:45 13:00~16:30
※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

1月~2月は「はたちの献血」キャンペーン月間

毎年1月から2月まで、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心に、献血への関心と継続的な協力を推進することを目的に「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。献血は身近なボランティアです。ぜひこの機会にご協力をお願いします。

登米いのち ホットテレホン

はなそうとめ ☎0120(870)108 (登米市民専用)
登米いのちホットテレホンは...
○24時間いつでもかけられます。
○名前を名乗る必要はありません。
○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

こども夜間安心コール

●電話番号 #8000 (ブッシュ回線の固定電話、携帯電話から) ☎022(212)9390 (ブッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間 毎日午後7時~翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応) ☎0229(24)2267



豊里

やわらかディスクで競技白熱 11月29日

豊里町子ども会育成会連合会主催(遠藤たえ子会長)の「第22回少年少女ドッチビー大会」は、豊里公民館で開催されました。大会は、10地区から19チーム小学生140人が参加し、熱戦を繰り広げました。

ドッチビーのルールはドッジボールとほぼ同じ。柔らかいディスクを使うので、高い安全性が特徴の競技です。子どもたちは、ディスクの扱いに戸惑い気味でしたが、徐々に慣れていき楽しくプレーしました。

ブレイブス県の頂点勝ち取る 12月19日

県ジュニアメジャー大会の決勝戦は、仙台市民球場で開かれ、中津山ブレイブスが悲願の初優勝を果たしました。この大会は、県下約100チームが参加。3月下旬からリーグ戦が開始、上位32チームが決勝トーナメントで優勝を競いました。選手たちは、苦しい戦いの中で一戦一戦たくましさを増し、王者の座を勝ち取りました。コーチの阿部浩也さんは「新たなページを刻んでくれた。17人の選手たちは私たちの誇りです」と選手を称えました。



米山



迫

生徒の澄んだ歌声に聞き入る 12月11日

新田中生徒による「歓喜に寄すを歌う会」は、新田中学校体育館で開かれました。今年で26回目を迎えたこの会。生徒たちは「登米市市民歌」などを合唱し、会場に澄んだ歌声を響き渡らせました。また、キャンドルやイルミネーションの明かりの中で生徒代表が「ベートーベンと第九」「歓喜に寄す」を朗読。終わりに「歓喜の歌」「ふるさと」を合唱し、会場に訪れた保護者や地域住民は静かに聞き入っていました。



石越

気持ちもお腹も満腹な餅つき 12月18日

昔ながらのきねと臼でつく「石越幼稚園餅つき会」は、同園園庭で開催されました。これは、地域の人たちが子どもたちに餅つき体験と、つきたてを食べてもらいたいという思いから開催されたもの。

園庭には、園児たちの元気な「よいしょ」という掛け声が響き渡りました。自分たちがついた餅の味は格別で、おかわりをして食べていました。地域の人たちとの触れ合いとお餅で、気持ちもお腹も大満足の1日となりました。

忙しい日々にも少しでも癒しを 12月23日

南方中央地区コミュニティ推進協議会主催の「第1回なごみ♡サロン」は、南方公民館で開催されました。女性役員が中心となり企画した初めての「女性向け事業」は「忙しい日々を過ごす女性たちに少しでも癒やしを」がコンセプト。テーブルごとにケーキ作りを楽しみ、和やかに会食をしながら、マンドリン演奏や心に響く歌の数々を楽しみました。最後にはかわいいトナカイやサンタが登場し、参加者全員にクリスマスプレゼントが贈られました。



南方



東和

ジュニアリーダーとXマス会 12月26日

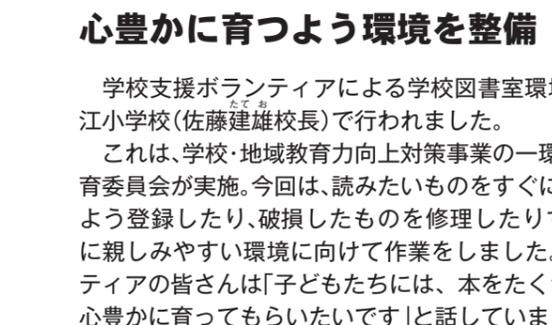
「ジュニアリーダー育成教室クリスマス会」は、米川公民館で開催されました。当日は、東和ジュニアリーダーサークル「クルックる」のメンバーたちが、町内3小学校の児童23人にゲームやダンスを指導し、みんなで楽しみました。楽しんだ後は、スバゲティやみんなでデコレーションしたケーキを食べながら交流を深めました。参加した児童たちは「ダンスやゲームをしたり、プレゼントをもらったりして楽しかった」と話していました。



津山

年末年始は防犯対策を心がけ 12月20日

津山地区防犯指導隊による「年末防犯特別警戒運動」は、登米警察署協力のもと実施されました。これは、毎年12月1日から翌年1月7日まで実施している「年末年始における地域安全運動」の一環として実施され、防犯指導隊員らが津山地区にある南三陸町仮設住宅を戸別訪問。振り込め詐欺や空き巣などの犯罪被害に遭わないよう、チラシを配布しながら年末年始の防犯強化を呼び掛けました。



心豊かに育つよう環境を整備 12月3日

学校支援ボランティアによる学校図書室環境整備は、宝江小学校(佐藤建雄校長)で行われました。これは、学校・地域教育力向上対策事業の一環として市教育委員会が実施。今回は、読みたいものをすぐに検索できるよう登録したり、破損したものを修理したりするなど、本に親しみやすい環境に向けて作業をしました。支援ボランティアの皆さんは「子どもたちには、本をたくさん読んで、心豊かに育ってほしいです」と話していました。



中田

12月17日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



佐々木 悠依くん (追町三方島) 佐々木 想荒くん (追町下舟丁) 熊谷 海翔くん (追町萩洗) 大和田 龍希くん (追町鉄砲丁) 上野 彩希ちゃん (追町山の内) 岩崎 真依ちゃん (追町八幡) 伊藤 陽翔くん (追町江合) 泉 叶翔くん (追町鉄砲丁)



棕澤 大和くん (登米町宿小川) 佐久田 羽菜ちゃん (登米町大谷地) 安部 くるみちゃん (登米町後舟橋) 藤江 兼継くん (追町西表) 高橋 遥仁くん (追町横丁) 杉山 夏葵ちゃん (追町東表) 菅原 梨亜ちゃん (追町錦東) 佐々木 雄成くん (追町萩洗)



佐々木ひなたちゃん (中田町加賀野一) 加藤 尚聖くん (中田町文字) 及川 龍晴くん (中田町長谷) 及川 陸翔くん (中田町川面) 及川 煌飛くん (中田町上沼新田) 遠藤 匠真くん (中田町南加賀野) 荒川 智くん (中田町加賀野一) 山内 ころろちゃん (東和町米谷1区)



江田 壮汰くん (登米町橋渡) 岩崎 陽大くん (登米町保手) 池田 星ちゃん (登米町横町) 阿部 有花ちゃん (登米町上町) 阿部 昌弥くん (登米町仲町) 堀内 泉結ちゃん (中田町大柳) 鈴木 つぐ美ちゃん (中田町新町) 鈴木 翔太くん (中田町長谷)



平塚 莉里ちゃん (石越町第二) 富塚 陽翔くん (石越町長根) 千葉 琥士朗くん (石越町声倉) 及川 武士くん (石越町第十四) 佐藤 涼磨くん (登米町十五貫) 佐藤 匠真くん (登米町新町) 酒井 大成くん (登米町下町) 及川 心愛ちゃん (登米町下町)



志賀 惺太くん (南方町山成) 佐々木 莉希ちゃん (南方町北本郷) 後藤 辰生くん (南方町沼崎) 伊藤 健心くん (南方町北本郷)



佐々木 健くん (津山町横山4区) 金野 星菜ちゃん (津山町横山3区) 星 陽樹くん (南方町新高石)

むし歯が
なかった子は
市内9地区で
58人中47人
でした

フッ化物入り歯みがき剤はむし歯予防に効果的です

フッ化物は、空気、土、海や川の水、植物、動物、食品など、自然界のあらゆるものに含まれ、私たちが飲食物から毎日摂取しています。

フッ化物は、歯の質を強くし、むし歯予防の働きをするなど、歯の強い味方です。

歯みがきのときに、フッ化物入り歯磨き剤を使うと、たいへん効果があります。市販されている歯みがき剤の多くにフッ化物が含まれています。



一般向け

PICKUP_04 わが心のジェニファー



浅田 次郎／著
日本びいきの婚約者ジェニファーから、日本の旅を命じられたアメリカ人青年のラリー。日本で出会う驚きの出来事とは。

PICKUP_05 ギブ・ミー・ア・チャンス



荻原 浩／著
人生の再チャレンジに挑む人々を描く短編集。夢を追いつづける姿が印象的です。

PICKUP_06 みやぎ野の花散歩みち



辺見 徳郎／著
家の庭や道端に、たくさんの野草や雑草を見かけます。身近な植物を観察して、その魅力を感じてみませんか。

●Library Topics

みんなの図書館

本は大切に扱いましょう ～図書館の本(図書)は市民の財産です～

現在市内3カ所(追、登米、中田)の図書館(室)には、約10万冊の本を所蔵しており、年間約7万冊が貸し出されています。

しかし、返却される本の中には、紙が破れたり水にぬれていたりするものがあります。ひどいものは切り抜かれていて、そのままの状態ではほかの人に貸すことができないものもあります。可能なものは職員が修理しますが、不可能なものは廃棄となる可能性もあります。

もし、誤ってページが取れたり破れたりしたときは、自分で修理せず、現状のまま図書館にお持ちください。専用のテープなどで



子ども向け

PICKUP_01 六千人の命を救え! 外交官・杉原千畝



白石 仁章／著
第二次世界大戦中「命のビザ」(通過証)を発行し、迫害されたユダヤ人を救った外交官がいました。外交官の名は杉原千畝。彼の勇気を紹介します。

PICKUP_02 ともだちのいす



内田 麟太郎／著
ともだちがほしいこぶたのトンちゃんが浜辺にいすを作りました。誰がやってくるかな?友達はできるかな?

PICKUP_03 まほうのれいぞうこ



たかおか まりこ／著
だじゃれ好きの冷蔵庫!?家族でだじゃれを言うと冷蔵庫は喜びます。喜ぶと冷蔵庫は…?

職員が修理します。セロテープなどでの補修はかえって本が傷みます。なお、汚損・破損・水濡れなどがひどい場合には、弁償してもらうこともありますのでご注意ください。



図書館の本は市民皆さんの財産です。次に読む人のことも考えて利用しましょう。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書館は祝日も開館)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
- 問い合わせ 追 図書館 ☎22-9820
登米図書館 ☎52-5330
中田図書室 ☎34-8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

☑ Books

☑ Health

☑ Young

☑ Dream

☑ Child

☑ Half
Century

☑ One's
Home



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

佐藤 百佳さん

さとう・ももか 新田小5年
迫町・小友

安心させられるお医者さんに

私の将来の夢は、お医者さんです。なりたかった理由は、四つあります。

一つ目は、4歳の時にドラマを見て、かっこいいなあと思ったからです。二つ目は、テレビで世界中の子どもたちが苦しんでいるということが分かったからです。三つ目は、新田には病院が診療所しかないことです。もしも、診療所がなくなったら、佐沼に行かなければならないからです。四つ目は、前にお腹が痛くなり、病院に行くたび、先生が笑顔で優しく声をかけて安心させてくれたからです。

私は、いつも笑顔で患者さんを安心させるようなお医者さんになりたいと思っています。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



本吉 結衣ちゃん(0)
2015年4月30日生まれ
登米町・遠見台
真弥さんの長女

お散歩、カメラが大好きなわが家のアイドル結衣ちゃん。カメラを向けるといつもカメラ目線。今日もまた一枚バシャリ!

勝己の笑顔は、家族にとって何よりの幸せです。まだまだ甘えん坊だけど、勝己らしく、勝己のスピードで成長して行ってね。



千葉 勝己くん(2)
2013年4月3日生まれ
迫町・萩洗
智彦さんの長男

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

千葉 菜津美さん(27)

ちば・なつみ
登米町・北沢

- ★身長と血液型 151センチでA型です。
- ★現在は コメリハード&グリーン登米店で働いています。品出しやレジなどを担当しています。お客さんに「ありがとう」や「いつも頑張っているね」と声をかけられるとうれしくなって、もっとやる気が出ますね。
- ★自分の性格 明るく、人見知りをしないです。初めて会う人でも早く打ち解けられます。
- ★趣味は ガーデニングです。春先から夏にかけては花を植え、この時期は観葉植物を育てています。植物は、毎日少しずつ変化があり、成長の過程を楽しめるのがいいですね。きれいに花を付けたときはうれしくなります。
- ★休日は パンやスコーンを作ったり、植物の手入れをしたりしています。たまに姉と、仙台市へ買い物を楽しみながら遊びに行くこともあります。
- ★理想の男性像 優しく、一緒にいて安心できる人がいいですね。
- ★今やってみたいこと コーヒーの美味しい店巡りをしたいですね。市内でのお気に入り「Coffee iPPO」です。店内の落ち着いた雰囲気とおいしいコーヒーで、何時間でも過ごしたくなります。
- ★登米市について一言 自然豊かでのどか、程よい距離感の近所付き合いがあり、住みやすいまちだと思います。2年間仙台市に住んでいたのですが、戻ってきて登米市のよさを再確認しました。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
<応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください(1メガ以上のサイズでお願いします)<応募先>総務部市長公室広報聴係 〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp



上野 揆一さん (91)
みつ子さん (89)
迫町・山の内
1947年2月入籍

夫婦でお神楽踊んのつしや

★結婚当時の思い出は
【揆一】戦争で中国に出兵し、一緒に行った同級生全員が亡くなり、つらい思い出をしていました。そんなときに、仲人の紹介で一緒になったんだでば。
★現在の楽しみは
【揆一】お神楽を踊ったり、謡を歌ったりするのが楽しいね。
★夫婦円満のコツは
【揆一】よめことしねえで、やんべくせ語る。
★やりたいこと
【2人】ずっと元気で、一緒にお神楽どおいとこやりでえね。

おらほの道の駅

道の駅米山
「ふる里センターY・Y」



▲大粒でさわやかな甘さが人気の「もういっこ」

好評なイチゴまつりを開催

今月は、道の駅米山「ふる里センターY・Y」の山崎準一郎駅長にお話を伺いました。
Q 道の駅米山で、これから開催するイベントなどを教えてください。
A 本年度5回目を迎える「イチゴまつり」は2月20、21日の2日間、開催します。期間中は、当道の駅メーラの品種「もういっこ」とちおとめを、通常より多く入荷してお待ちしています。この時期のイチゴは大変好評ですので、お早めにお買い求めください。また、先着100人の皆さんに、串に刺したイチゴにチョコレールを付けた「チョコイチゴ」を無料で配ります。

トを付けた「チョコイチゴ」を無料で配ります。こちらは大変人気があるので、お早めに来場しご賞味ください。
Q イチゴまつり期間中、ほかにもイベントを準備していると聞きましたが
A 昨年からは始めた「つるしびな」を2月20日から3月3日までお休み処に展示します。今年も、当道の駅オリジナルのイチゴやハクサイ、丸山権太左衛門などの大型つるしびなを準備しています。愛好会の皆さんが手間隙をかけて作った力作ですので、皆さんぜひご覧ください。

また、米山町出身の陶芸家、熊谷由香さんの作品展をイチゴまつりと同時開催します。沖繩の伝統工芸士国場一氏に弟子入りし、技術を学んだ熊谷さんの作品は、この辺ではあまり見られない味のあるものばかり。こちらにもぜひ足を運んでください。
【問い合わせ】道の駅米山「ふる里センターY・Y」
☎0220(55)2747



↑小さな権太左衛門もお待ちしております

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

ふるさとから発信される情報が楽しみ

今年の南方町人会総会および懇親会は2015年10月25日に、上野東天紅本店で盛会に開催されました。
私は1958年3月に東京都墨田区で就職しました。その翌年の8月3日、関東地区南方村人会設立総会が東京都大田区民会館で開催されました。これが、南方町人会の始まりです。当時、南方村狼掛出身で北辰電機株式会社現横河電機）取締役を務めた千葉秋雄氏が初代村人会会長です。
64年4月1日、南方村が町制施行し、会も村人会から町人会となり、本年度で発足から57年を迎えます。

小野寺 正彦さん (73)



登米市在京町人会連絡協議会役員、関東地区宮城県南方町人会 南方町(柳沢)出身

95年6月に、観光バスで一泊二日のふるさと訪問を開催。多くの会員が参加し、ふるさと南方で懐かしいひとときを過ごしました。その後、09年6月にもふるさと訪問ツアーを開催し、38人の会員が参加しました。その際には、布施市長はじめ、南方町の行政区長や婦人会など、多くの皆さんに、おもてなしいただきました。
2日目は、登米市内の観光地を見学。登米高等尋常小学校や石ノ森章太郎ふるさと記念館などを見学し帰京しました。
情報化社会となった今日。毎月送ってもらっている「広報とめ」は、登米市9町の話題が盛り沢山に掲載されており、毎月楽しみに拝読しています。
また、パソコン・スマホ・タブレットの時代で、登米市の情報はツイッターでは「おいでよ登米市」「ユーチューブ動画では「東北風土マラソン」「恋するフォーチュンクッキー登米市」「米川水かぶり」「畑岡神楽」などを見て楽しんでいきます。フェイスブックでは、登米市のいろいろなことを拝見しています。
これからは登米市からの各種情報の発信を楽しみにしながら、登米市と市民皆さまの益々の発展をお祈り申し上げます。

短歌
まちの文芸

作品募集!
●3月号は俳句川柳です。住所・氏名電話番号を記入し、1月29日(金)まで応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

こつこつと励む気持ちを前向きに
仲間の絆なお癒やされて
六十路越え幸せ願うは福寿草
そつとふくらみほほほ笑みかける
早いもの師走の月の忙しさに
先立ち気持ちから動きぬ
その母の好みと云う曲なれば
宗家の舞踊は心にしまふ
門ごとに残る木守りの柿の実に
夕日差しぐみ冬に入る里

菅原たゑ子 (迫)
沼倉いね子 (中田)
本宮やつの (中田)
熊谷タヘ子 (中田)
熊谷たかよ (中田)

小雪舞い餌場めざすか雁の群
被災者の心いくばくに
車椅子押しつつ乗り込むエレベーター
若者待ちて長押しくるる
惚けたくないそんな思いで喜寿も過ぎ
またも忘れてなやむ此の頃
木の葉舞うグラウンド交流球も飛ぶ
景品横目におにぎりバクリ
霜月の吾が誕生日北海道で
学ぶ孫娘より祝いの電話

佐藤 禮子 (米山)
佐々木康子 (米山)
阿部ふみ子 (米山)
佐藤ヒサ子 (米山)
佐藤よしの (石越)

応募総数14作品

情報場 Information

募集

歴史博物館 ボランティア募集

歴史博物館では、ボランティア活動に興味を持って人々を募集しています。一緒に展示解説やイベント、講座をサポートしませんか。

【募集対象】①20歳以上の人 ②市内の歴史や文化、社会教育に興味のある人 ③「新規ボランティア養成講座」に参加可能な人

【ボランティア内容】▼緑化活動 歴史博物館の敷地内 ▼旧 巨理邸の解説 ▼各種講座の補助 ▼街頭紙芝居の上演など

【申し込み方法】歴史博物館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、郵送・ファクシミリ・持参のいずれかの方法で、歴史博物館まで提出し



▲『講座・街頭紙芝居の上演』

▲『関連施設への研修会』

てください。申込者全員に、後日「新規ボランティア養成講座」の案内を通知します。

※歴史博物館ホームページからもダウンロードできます。

【申込期限】平成28年3月31日(木)

【その他】ボランティア保険に加入します。

【申し込み・問い合わせ】市歴史博物館
☎ 0220(21)5411
☎ 0220(21)5412

都市公園への自動販売機の設置者を募集

【販売機の種類】清涼飲料水の自動販売機(災害救援対応型)

【貸付期間】平成28年4月1日～平成30年3月31日

【貸付料金など】各設置場所および貸付料金などは仕様書をご確認ください。

【応募の手続き】建設部住宅都市整備課(中田庁舎2階)で仕様書などの各種資料を受け取り、募集内容を確認の上、申込

書類を提出してください。

※市ホームページからもダウンロードできます。

【募集期間】平成28年1月20日(水)から2月19日(金)までの午前9時～午後5時(土、日曜日および祝日を除く)

※郵送不可

【申込書の提出先・問い合わせ】建設部住宅都市整備課
☎ 0220(34)2316

市ごみ指定袋に掲載する 有料広告を募集

家庭で使用される、燃やせるごみ指定袋(大)に掲載する広告主を募集します。

【対象者】市内に事業所、店舗等を有する法人などで、その業務内容が明確な人

【掲載期間】おおむね平成28年7月～平成29年3月の販売分。ただし、流通品につき一斉に販売することはできませんので、詳しくは市ホームページをご覧ください。

【広告内容】

掲載枚数	約150万枚(販売枚数により変動あり)
掲載サイズ	1枚の大きさ 縦70ミリ×横250ミリ 1色刷り(赤色)
掲載枚数	2枚
掲載料	1枚15万円

【広告掲載袋イメージ】



※掲載を可とする広告主が枠数を超えた場合は抽選で決定

【申し込み・問い合わせ】環境事業所クリーンセンター
☎ 0225(76)0102

※募集内容や応募に必要な書類、提出方法などは市ホームページをご覧ください。

宮城いきいき学園 登米・栗原校入学生募集

平成28年4月入学生を募集します。

【対象】県内在住のおおむね60歳以上の入学生

【場所】追公民館

【募集人員】40人

【学習日】年間22日(2学年制)

【内容】生きがいと健康づくりをめざし、地域活動の指導者として必要な内容を身につけます。

お知らせ

ニワトリなどの飼養頭数を調査します

鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生した場合、被害を最小限にするためには、飼育頭数を把握し「発生予防」早期の発見・通報および「迅速・的確な初動」が必要となります。

ニワトリなどを飼っている人は飼養頭数を確認の上、連絡をお願いします。

☎ 0226(46)9044
☎ 0226(46)9045
✉ szm@pref.miyagi.jp

【対象】次の種類の鳥を1羽でも飼っている人(ペットとして飼っている人も対象となります)ニワトリ、アヒル、ウズラ、キジ、ホロホロチョウ、シチメンチョウ、ダチョウ

【報告期限】平成28年2月12日(金)まで

※牛や豚、100羽以上のニワトリを飼養している人、また昨年ニワトリの飼養頭数の報告をしている人には別途連絡しますので、今回は連絡の必要はありません。

【連絡先】▼産業経済部農産園芸畜産課
☎ 0220(34)2713

▼県東部家畜保健衛生所(防疫班)
☎ 0220(22)2395

市営住宅・定住促進住宅入居者を募集

募集する住宅	
①市営住宅	米山西野第二住宅1-1号(米山西野字見通70番地1) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額1万7100円~2万5500円/駐車場なし
②定住促進住宅	豊里定住促進住宅1号棟203号(豊里町小口前185番地4) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=3万500円/駐車場利用は1台まで
	石越定住促進住宅2号棟506号(石越町南郷字館前176番地1) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万5900円/駐車場利用は1台まで

【入居資格】住宅に困っている世帯。※市営住宅は低所得世帯であること、定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります。詳しくは住宅都市整備課、または各総合支所市民課へお問い合わせください。

【申込期限】平成28年2月5日(金) ※期限厳守

【申し込み先】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅管理係)
☎ 0220(34)2316

『特別警報』で警戒を呼び掛けます

大雨や津波、高潮などにより重大な災害の発生するおそれがある場合、仙台管区気象台では、警報や特別警報などを発表して、警戒を呼び掛けています。

特別警報が発表された場合、非常に危険な状況にあります。ただちに地元市町村の避難情報などを確認し、周囲の状況に応じて、適切な行動をとってください。

特別警報発表の際は「緊急速報メール」でもお知らせします。

●特別警報の詳細は気象庁ホームページで確認ください
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/tokubetsu-keiho/index.html>

【問い合わせ】
気象庁仙台管区気象台
☎ 022(297)8102



満期を過ぎた郵便貯金や簡易生命保険はありませんか。 広告

郵政民営化(平成19年10月1日)より前に郵便局にお預けいただいた定額郵便貯金、定期郵便貯金、積立郵便貯金は、法律の規定により、満期後20年2か月経つとお客様の権利が消滅し、払い戻しが受けられなくなります。払い戻しのお手続きはお早めにお願いたします。また簡易生命保険の満期日も、お確かめください。

ご家族にもご確認ください。

【お問い合わせ先】
郵便貯金 郵便局の窓口、ゆうちょ銀行店舗
または ゆうちょコールセンター(0120-108420)
簡易生命保険 郵便局の窓口
または かんぽコールセンター(0120-552-950)

独立行政法人 郵便貯金・簡易生命保険管理機構
〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-13-1 電話 03-5472-7101

介護資格が1ヶ月で取得できる!介護の知識と技術が身につく! 広告

『介護職員初任者研修』受講料 79,000円

H28年2月・3月 受講生募集!

●2月 4日(火)~火・木 ●昼間コース 全16日
●2月 15日(月)~月・水・金 ●昼間コース 全16日
●3月 8日(火)~火・木 ●夜間コース 全36日
●3月 26日(土)~土・日 ●昼間コース 全17日

※税込、テキスト代金 手数料なし分割払いOK!

介護のお仕事に就く方にお勧めの資格です。お気軽にご相談下さい

宮城介初第2-46号 介護職員研修事業所

ジップス佐沼校
<http://jips-sanuma.jp/> ☎ 0220-21-0255

確かな技術でまかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

■アクアショップKUMANEN ■BFCクマネン
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家 暮らし

〒987-0511 宮城県登米市追町佐沼字北畠120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
<http://www.kumanen.jp> E-mail:info@kumanen.jp

登米祝祭劇場 2月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
2(火)~26(金)	● 絵画サークル「四季彩」の仲間達 【時間】午前10時~午後5時 (26日は正午まで) 【会場】2階レストラン 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
5(金)	● 親しみクラシック 東京パリアンサンブル 【開演】午後6時30分 【会場】小ホール 【入場料】 大人1,000円 高校生以下無料 (要整理券)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
21(日)	● 子育て応援・ふだん着コンサート 音楽であそぼう 親子で楽しむコンサート 【開演】午前10時30分 【会場】小ホール 【参加費】500円 小学生以下無料(要整理券)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
27(土)~28(日)	● 渡辺祥子「3.11からのことば」展 【時間】27日=午前10時~午後6時 28日=午前10時~午後3時 【メッセージコンサート】(各45分) ▶ 27日:①午前11時 ②午後2時 ▶ 28日:午前11時 【会場】小ホール 【入場】無料	渡辺祥子 3.11を語りつぐ会 ☎ 090(2889)3690

※入場料金は前売り価格です。
※休館日:2月1日(日)、8日(日)、15日(日)、22日(日)、29日(日)

税務署からのお知らせ 申告は自分で作成、お早めに

佐沼税務署の申告書作成会場は、佐沼税務署1階会議室です(開設期間前は申告書作成会場を設置していません)。また、申告書作成会場は大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります。国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」を利用し、自宅での申告書作成をぜひお試しください。(「給与・年金画面」が新設され、さらに便利になりました)
【開設期間】平成28年2月10日(水)~3月15日(火)
【開設時間】午前9時~午後5時(開設時間内に申告書作成を終えられるよう早めの来場をお願いします)
※土・日曜、祝日は開設していません。会場では「手引き」や「パソコン」を利用して、自分で申告書などの書類を作成してください。
【問い合わせ】佐沼税務署 ☎ 0220(22)2501

大豆の出荷自粛が解除となりました
宮城県が実施した、平成27年産登米市産大豆の放射性物質調査結果について、平成27年12月15日付けで大豆の出荷自粛が解除となり、大豆の出荷を受けている人でも、実績報告書を期限内に提出できない場合は補助金を交付できませんのでご注意ください。
【提出先・問い合わせ】市民生活部環境課(環境政策係)
☎ 0220(58)5553

荷・販売・譲渡・贈答などができるようになります。で、お知らせします。※調査結果の詳細については、県・市のホームページに掲載しています。
【問い合わせ】▼県登米農業改良普及センター
☎ 0220(22)6127
▼みやぎ登米農業協同組合営農農経済部(津山町除く)
☎ 0220(23)1600
▼南三陸農業協同組合営農生活部(津山町)
☎ 0226(47)4585
▼産業経済部農産園芸畜産課

宮城県の最低賃金が改定されました
宮城県の事業所で働く全ての労働者(臨時、パート、アルバイトなどを含む)に適用される宮城県最低賃金が、次のとおり改定されました。
また、次の3つの業種に該当する事業所で働く労働者には、特定最低賃金が適用されます。
【宮城県最低賃金】▼時間額 726円(効力発生日:平成27年10月3日)

【特定最低賃金】①鉄鋼業▼時間額827円(効力発生日:平成27年12月13日)②自動車小売業▼時間額795円(効力発生日:平成27年12月25日)③電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業▼783円(効力発生日:平成27年12月18日)
※詳しくはお問い合わせください。
【問い合わせ】宮城労働局賃金室
☎ 0222(299)8841

マイナンバー制度に便乗した詐欺に注意
マイナンバー制度スタートに便乗した「マイナンバー詐欺」が全国で多発しています。マイナンバー詐欺の手口は、大きく分けて「劇場型」「個人情報収集型」「便乗型」の3パターンがあります。
1 劇場型
▼「マイナンバーを教えるのは犯罪」として、数百万を脅し取る▼「マイナンバーが流出した。登録抹消のために現金を振り込め」という電話がかかってくる▼「あなたのマイナンバーが漏れている。取り消し料を払って」という電話がかかってくる。
2 個人情報収集
▼市役所の職員を名乗り「マイナンバーの調査をしているのでアンケートに答えてほしい」として家族構成を聞いてくるパターン。
3 便乗型
▼「内閣官房の認可の企業」からメールがあり「以前に利用したサイトの滞納金がある。滞納金を払わないとマイ

ナンバーが交付されない」というメールがくる▼「マイナンバーのセキュリティに70万円かかります」という電話がかかってくる。
▼マイナンバーの通知や利用手続きなどで、国や自治体の職員が家族構成、資産や年金・保険の状況などをお聞きすることはありません。
● 不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断ってください。不審なメールは無視しましょう。
● 万が一金銭を要求されても決して支払わないようにしましょう。
● 少しでも不安を感じたら、すぐにお住まいの警察署にご相談ください。
【連絡先】
▼佐沼警察署
☎ 0220(22)2121
▼登米警察署
☎ 0220(52)2121
※「通知カード」「個人番号カード」に関することや、その他マイナンバー制度の問い合わせは、マイナンバー総合フリーダイヤル
☎ 0120(95)0178
(無料)で受け付けています。



ねんきんだより
割引があります。※割引額は、平成27年度保険料をもとにした目安額です。
【口座振替の申込期限】▼2年、1年、6カ月(4~9月分)前納▼2月末日まで(平成28年度分は平成28年2月29日)▼6カ月前納(10月~翌年3月分)▼8月末日まで▼当月末振替(早割)、翌月末振替
＝同時
口座振替を希望する人は、口座振替申出書に必要事項を記入し、口座振替を希望する金融機関の窓口へ提出するか、年金事務所または市役所各総合支所市民課へ提出してください。詳しくは、年金事務所にお問い合わせください。
【問い合わせ】
▼古川年金事務所
☎ 0229(23)1200
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

太陽光発電システム補助金の報告期限迫る
平成27年度住宅用太陽光発電システム設置事業補助金の実績報告書の提出期限は、平

成28年3月31日(木)までとなっております。電力会社との電力受給の開始などに遅れが生じないよう留意し、計画的な設置工事をお願いします。なお、補助金の交付決定を

人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい

株式会社 清建 環境プロバイダ
本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流
TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535
本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1

有限会社 リースキン宮城
TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)

仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階 広告
TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980
南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん託児室
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
【すずらん託児室】TEL.0220-22-7755

安心・安全・安価で予約承り中 広告
お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

株式会社 刺蒸くまがい
■本社/登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
■総合センター/中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
■花泉営業所/一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて 広告
迫町佐沼中江にセレモニールホールオープン!!

さぬま中江齋苑 (ツルハドラック佐沼店様前)
衣駐車場 80台 病院からの搬送、直接ホールに入れます。 一式葬儀料金 20万円 どりよも安心・安価

株式会社 誠香社 24時間電話受付 23-9270

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

相 談

**一人で抱え込まないで
多重債務者無料法律相談**

市では、弁護士、司法書士と協力し、債務の返済などについて無料相談に応じます。相談日は月2回です。秘密は厳守されますので、気軽にご相談ください。

【日時】平成28年2月12日(金)、2月26日(金)午後1時15分～4時15分
【場所】迫にぎわいセンター
【担当】12日 佐竹孝行(司法書士)、26日 菅野高雄(弁護士)

【相談専用電話】☎0220(34)2308
【相談料】無料(要電話予約)
【問い合わせ】産業経済部商工観光課(商工業振興係)
☎0220(34)2734

**障がい者の自立に向けて
しごと相談を開説**

【相談日時】平成28年2月23日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～
【場所】県東部保健福祉事務所

☎0222(395)2211
▼産業経済部ブランド戦略室
☎0220(34)2549

**高倉勝子美術館
特別企画「幽玄の雅」展**

みやぎの明治村「登米町絵のまち巡り」開催に合わせ、高倉勝子作品の中から登米新能を描いた作品を中心に展示。また、実際に能舞台で使用している能面を同時展示します。日本画家高倉勝子が描く幽玄の舞、そして能面作家菅原夢玄氏の幽玄の世界をご堪能ください。

【期間】平成28年2月1日(月)～2月29日(月)午前9時～午後4時30分

2月の納税

国民健康保険税・・・第9期
介護保険料・・・・・・第9期
後期高齢者保険料・・・第8期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限／平成28年2月29日(月)

登米市の人口・世帯数

(平成27年12月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,535	10,264	10,887	21,151 (▲33)
登米	1,803	2,390	2,607	4,997 (▲1)
東和	2,427	3,328	3,459	6,787 (▲6)
中田	4,943	7,724	8,188	15,912 (▲4)
豊里	2,146	3,357	3,436	6,793 (4)
米山	2,850	4,696	4,917	9,613 (▲16)
石越	1,602	2,535	2,629	5,164 (▲4)
南方	2,639	4,294	4,547	8,841 (0)
津山	1,204	1,707	1,851	3,558 (▲4)
合計	27,149	40,295	42,521	82,816 (▲64)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成27年12月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H27	H26	増減数
人身事故発生件数	271件	309件	▲38件
死者数	2人	2人	0人
負傷者数	352人	369人	▲17人
物損事故発生件数	1,607件	1,762件	▲155件

※平成27年1月からの延べ件数

警察署からのお知らせ
○飲酒運転根絶
飲酒運転で失う6つの宝
1命 2家族 3仕事 4社会的信用 5免許 6財産
飲酒運転は絶対にやめましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:平成28年1月7日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	雪
消防署北出張所(石越)	0.05	雪
消防署東出張所(東和)	0.05	雪
消防署津山出張所	0.06	雪
消防署南出張所(豊里)	0.04	曇り
消防署西出張所(南方)	0.05	雪

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

登米地域事務所
【相談担当・申し込み・問い合わせ】▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎0220(21)1011

▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎0220(58)5552
※職業のあつせんではありません。せんのでご注意ください。

2月のパソコン相談・教室

●無料相談室
【日時】平成28年2月21日(日)午前10時～正午
※5日前まで予約してください
●パソコン教室
①ワードⅡ総会の資料
【日時】平成28年2月9日(火)午前10時～正午、2月12日(金)午後7時～9時
②エクセルⅡ基本操作
【日時】平成28年2月16日(火)午前10時～正午、2月19日(金)午後7時～9時

【申し込み・問い合わせ】NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
【申し込み】2千円
※受講日前日まで予約してください
【申し込み】高倉勝子美術館
☎0220(52)2755

**第5回佐沼地区
コミュニティ祭り**

地域の人が集い、発表しあい、人と人がつながる豊かな地域コミュニティを目指し、第5回佐沼地区コミュニティ祭りを開催します。

【日時】平成28年2月28日(日)午前9時～午後3時
【場所】迫公民館・迫体育館
【内容】▼芸能発表▼作品展示▼ハンドマッサージカフェ▼ハンドマッサージとコー

【入館料】大人200円、高校生150円、小中学生100円
【問い合わせ】高倉勝子美術館
☎0220(52)2755

【問い合わせ】佐沼地区コミュニティ推進協議会・迫公民館
☎0220(22)7324

【開催日】平成28年2月6日(土)／初午の日
【時間】▼水かぶり本祭Ⅱ午前10時30分出発▼東北寒ツトⅡ午後0時30分～2時30分
【場所】登米市東和町米川市街地、大慈寺山門広場(催事会場)
【東北寒ツトの内容】「男鹿のヒーを提供」▼餅つき体験▼工作体験(スーパードリ紙ヒコーキ作り、ゴム鉄砲射的と輪投げ、ストラックアウトの3種目はお菓子の景品つき)▼軽食(はつと汁、つきたて餅を各限定500食を無料提供)▼はづれくじ無しの抽選会
【問い合わせ】佐沼地区コミュニティ推進協議会・迫公民館
☎0220(22)7324

☎0220(21)5262
**就職決定に向けての
総合相談窓口**

「働きたいけど一歩が踏み出せない」「職務経歴書や志望動機の書き方が難しい」など、就職や仕事に関わる悩みを一緒に考えてみませんか。
【日時】月～土曜日／午前10時～午後5時
※電話で予約してください。
【場所】みやぎ北若者サポートステーション(大崎市古川駅前大通1-5-18 ふるさとプラザ1階)

【対象】15～39歳で無業状態の人、もしくははその保護者や家族
【料金】無料
【予約・問い合わせ】みやぎ北若者サポートステーション
☎0229(21)7022

**年金相談に応じます
年金相談所を開説**

年金についての相談に応じます。相談は完全電話予約制です。前日までにご連絡ください。
※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させて

【開催日】平成28年2月13日(土)午後2時～4時
【場所】栗原市市民活動センター(多目的室)
【定員】20人(先着順)
【参加費】500円
【申し込み・問い合わせ】みやぎNPOプラザ
☎0222(256)0505

【申し込み・問い合わせ】みやぎNPOプラザ
☎0222(256)0505

【申し込み・問い合わせ】みやぎNPOプラザ
☎0222(256)0505

【申し込み・問い合わせ】みやぎNPOプラザ
☎0222(256)0505

いただきます。
【日時】平成28年2月25日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分
【場所】市役所南方庁舎(2階図書室)
【予約受け付け・問い合わせ】古川年金事務所
☎0229(23)1200

**登米市結婚活動支援事業
関連イベント**

●恋まつり・春
【日時】平成28年3月13日(日)午前11時～午後3時(受け付けⅡ午前10時30分～)
【場所】ホテルサンシャイン佐沼(登米市迫町佐沼字中江5丁目5-10)
【参加費】男性5千円、女性3千円
【対象者】20～30歳代の独身男女でセミナーとイベント共に参加できる人
【定員】男女各15人
【内容】
①第6回自分磨きセミナー「コミュニケーションマナー＆テンプルマナー」
②第6回出合いイベント「ひとあし先に春よ恋!!!」

【申し込み・問い合わせ】NPO法人ハビふるWedding
☎070(5474)4683

**作並温泉「岩松旅館」で
登米フェアを開催**

作並温泉「岩松旅館」で夕食バイキングに登米産の旬の野菜や牛肉などを使った料理を提供する「登米フェア」が市との連携で開催されます。
ぜひお越しいただき、登米産食材を使った魅力あふれる料理をご堪能ください。
【期間】平成28年2月11日(木)～3月21日(月)
【会場・開催時間】作並温泉「岩松旅館」(仙台市青葉区作並温泉元湯)／午後6時～9時
【問い合わせ】作並温泉「岩松旅館」

【申し込み・問い合わせ】みやぎNPOプラザ
☎0222(256)0505

【申し込み・問い合わせ】みやぎNPOプラザ
☎0222(256)0505

【申し込み・問い合わせ】みやぎNPOプラザ
☎0222(256)0505

【申し込み・問い合わせ】みやぎNPOプラザ
☎0222(256)0505

催 し

今月の夜間相談窓口

【日時】1月28日(木)午後8時まで
【場所】市役所迫庁舎(1階)総務部収納対策課
【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

市内放射線の測定結果

測定日:平成28年1月7日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	雪
消防署北出張所(石越)	0.05	雪
消防署東出張所(東和)	0.05	雪
消防署津山出張所	0.06	雪
消防署南出張所(豊里)	0.04	曇り
消防署西出張所(南方)	0.05	雪

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

早坂彰恵

第67回全日本大学
バスケットボール選手権大会優勝
筑波大学4年



Hayasaka Akie

1994年3月21日、登米町上館生まれ。父と姉の影響を受け、小3の時にスポーツ少年団登米ウルフズジュニアに入団、バスケットボールを始める。登米中時代は、市内から初めて県選抜メンバー入りを果たす。中学卒業後は、強豪聖和学園高校へ進学し、各種全国大会で活躍する。2012年筑波大学へ進学。中、高、大学と全て1年生からレギュラーで活躍。18、19年と年代別で日本代表に選出され、世界大会に出場した。ポジションはフォワード。父、母、祖母、姉2人の6人家族。身長175^{センチ}、血液型B型。好きな芸能人は木村拓哉

試 合終了のブザーと同時に、早坂の目から涙があふれた。のどから手が出るほど欲しかった日本一。これまでの苦しいことも、辛かったことも、全て忘れさせてくれた。

「努力や苦しんだ分は報われるんだなって。ここまで来れたのは、家族、仲間、コーチ、私に関わる全ての人たちの支えがあったからこそ」

「第67回全日本大学バスケットボール選手権大会(以下、インカレ)」は11月23から28日までの6日間、東京都渋谷区の国立代々木競技場第二体育館を主会場に開催され、筑波大が白鷲大を破り、6年ぶり10回目の優勝を果たした。

早坂は中心選手として活躍。粘り強い守備と、175^{センチ}の長身と抜群の跳躍力を生かし、オフエンスリパウンドを拾いまくった。また、持ち前のスピードを生かし、外側からドリブルで持ち込んでのシュートと攻守両面でチームを牽引。個人プレーには走らず、チームプレーに徹する早坂は選手たちから全幅の信頼を置かれていた。彼女がいなければ、筑波大の優勝はなかったといっても過言ではない。

だが、早坂のここまでの道のりは決して平坦なものではなかった。**登** 米で早坂家といえは自他共に認めるバスケット一家。父は屈指の名プレーヤーで「登米に早坂あり」と全国に名をはせていた。娘が、父と同じ道に進むのは想像に難くない。

早坂は、小3で地元のスポーツ少年団へ。「ボールを持って攻めるのが好きな子だった。敵味方関係なく、ボールを取り返してはリングを指していた」と当時のコーチの猪股勝徳さん。「今は味方からボールを取り返さないですよ」と早坂は照れ笑い。

早坂は、持ち前の身体能力と人一倍の練習ですぐに頭角を現し、中心選手として活躍。中学入学後は即レギュラーとなり、順調に成長していった。しかし、市内では無敵を誇るも、県では結果が残せない。中学最後の県総体では、1回戦で優勝候補の女川中と激突。接戦をものにしたと思った瞬間、ブザービーター(終了直前に放ったシュートが決まること)で逆転負け。早坂は「県優勝を目標に臨んだ最後の大会。とにかく悔しかった。本当に欲しいものは手に入らないんだなって」と振り返る。

中 学卒業後、強豪聖和学園に進学。親元を離れ寮生活が始まった。毎朝5時半起床で、朝食と昼食を作り、あわただしく登校。放課後はすぐに練習が始まる。練習は、質も量も中学の比ではない。寮に戻れば、掃除や洗濯、勉強とやることは山ほどあった。

「でも、辞めようとはこれっぽっちも思わなかったですよ」
厳しい環境に負けることなく、1年春からレギュラー入りし、インターハイに出場。日本一を目指すも8強に終わる。翌年こそはと雪辱を

誓うもここから1年半、全国への道は全て明成高校に阻まれた。勝てない間の練習は過酷を極めた。

「今思い返しても、あの練習によく耐えられたなって思います。長期の休みは午前午後の2部練習は当たり前。生涯で一番走ったと思います」

厳 しい練習を乗り越え迎えた2011年。高校集大成の年を迎えた。この年、聖和は明成を破り、2年ぶりにインターハイとウィンターカップへの切符を手にした。「東日本大震災があった中、バスケットができるありがたみを痛感しました。そういう中だからこそ、全国2冠を取りたかったのですが」

インターハイ8強、ウィンターカップ16強に終わり、またも日本一になれなかった。
12年、筑波大へ進学した早坂に朗報が飛び込む。U18日本代表に招集され、アジア選手権出場選手に選ばれた。翌年の世界選手権にも招集。しかし2大会とも控えに回り、出場機会はあまり恵まれなかった。

「人生初のレギュラー落ち。本当に悔しかったけど、控え選手がどんな思いで、レギュラーやチームを支えていたか分かりました。本当の意味でチームプレーというものを学べた貴重な体験でした」
大学に戻ってからの早坂は、何事にも取り組む意識が変わった。意識が変われば、行動も変わる。選手として、人として、早坂彰恵は一回りも二

回りも成長した。

2 年のリーグ戦で2部落ちの危機を体験。3年のシーズンは日本一を目指そうとしていた矢先、選手生命の危機に見舞われる。右足前十字靭帯断裂。目の前が真っ暗になった。もうプレーはできない。一時は本当にそう思った。だが、バスケットも日本一も諦めなかった。過酷なりハビリ生活は「日本一」になるという目標を支えてくれた。

ようやく復帰のめどが見ついた15年1月。再度悪夢が早坂を襲う。右足半月板損傷。

「本当にもうだめかと思ったんですけどね。逆に吹っ切れました。できる限りバスケットを続けようって」

早坂は、4月にリハビリから復帰。徐々に調子を上げていった。チームはリーグ戦こそ5位に終わったものの、大学ナンバワンを決めるインカレで悲願を達成した。

「インカレは全てが厳しい試合でした。苦しいところでも我慢できたのは「日本一」になるという確固たる決意。うちは全員が共有していましたからね」

早坂の最大の武器は、スピードでも跳躍力でもない。決して諦めない気持ちとひたむきさ。

大学卒業後は、WJBLの強豪、シャンソンVマジックへの入団が内定している。「目標ですか。これまでと変わらませんよ」

ウジエスパー ウジエクリンサービス

リデュース・リサイクル
推進功労者等表彰
内閣総理大臣賞受賞

2015年度リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰式(リデュース・リユース・リサイクル推進協議会主催・経済産業省など関係7省が後援)で、ウジエスパー、ウジエクリンサービス(以下、クリンサービス)が最高賞の内閣総理大臣を受賞した。

これは、ごみの発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に率先して取り組み、顕著な実績を挙げている個人や団体に贈られる。昨年度の低炭素杯2014環境大臣賞グランプリに続いて、2年連続で日本一に輝いた。

ちも笑顔でうなずいた。

両社の受賞は「エコーガンニックWithノーマライゼーション」と名づけた環境ループ事業の取り組みを評価されたこと。

クリンサービスはウジエスパーで毎日発生する野菜や果物の廃棄物を、有機質肥料に加工している。そして、市内の農家と連携して、この肥料を使用しコメや野菜などを作付け。そのコメで高品質な味噌を作り、商品化するなど、廃棄物を付加価値のより高いものに変える食品リサイクルのループを構築した。リサイクルループは農林水産大臣認定を受けており、食品リサイクル率は65.2%(13年度)を達成した。

作られたコメや野菜、味噌は全てウジエスパーが買い取り、ウジエオリジナルブラ

ンド商品として販売。リサイクルループを持続させている。地元の農家・企業と一体での取り組みを通じて地域活性化に貢献。これらを障がい者と共に活動することで、ノーマライゼーションを推進している。これが「エコーガンニックWithノーマライゼーション」だ。

氏家良典社長は「元々、障害者雇用とともに分別リサイクルへ取り組み、営業活動での廃棄物を減らす努力をしていました。これよりも環境に優しい廃棄物処理法はないかと調べた結果、現在使用している有機質肥料を作る装置と出会いました。この装置は、24時間野菜と果物の廃棄物を完熟発酵させられます。作業工程が①生ごみを入れる②出来上がった肥料を取り出す③と簡素化されていて、障害が

あっても作業しやすいものでした」と取り組みの鍵となる装置導入を振り返る。

クリンサービスは今から約11年前に設立された。それまで、廃棄物処理や清掃業務は外注。それでは経費削減につながりません。経費を削減しつつ、地域に還元できるというところで設立しました。地域へは、より多くの社員を登米地域から採用することが還元と考えました。クリンサービスは、障がい者を雇用し、スパーのベテラン社員が次に働く場にもなっています」と氏家社長。

エコーガンニックの肝となる肥料を作るのは障がい者、その指導に当たるのは、スパーを定年退職した藤原幸悦さん(迫町)。全員正社員として雇用されている。

は、全て彼らが担当。廃棄物を仙台の店舗などから、収集車で運搬し、廃棄物を装置で肥料にする。肥料は契約農家に配られるほか、コメや野菜、ハーブなどを栽培する自社農園で使用される。自社農園の作業も、彼らが担当している。決して楽な作業ではない。

取材当日、作業をしていた大場一弥さん(迫町)は「仕事だから疲れるし、大変だけど楽しいです」と弱音どころか喜びを表す。

「彼らの仕事ぶりは実直でひたむき。業務指導をしていますが、逆に教えられています。仕事は彼らのように取り組むべきだ」と彼らを評価する藤原さん。

もう一人、彼らを影で支える存在がいる。クリンサービス経営企画室で、ディレクターを務める菅原亜希子さん

(迫町)。東北でも数人しかいない「第2号職場適応援助者」の資格を取得し、ジョブコーチとして彼らを支えている。菅原さんは「ウジエグループの目標は「食を通して社会貢献することです。食を通しての社会貢献にはいろいろなカタチがあります。彼らと共に、地域へ恩返しできるのはありがたいことです」と笑みを浮かべる。

氏家社長は「この取り組みは登米地域だからできたこと。人とのつながりを大切に、登米市をよりよい地域にしたいと願う農家や企業の皆さんの協力が、今回の結果につながっています」と感謝の意を表す。

クリンサービスの社員たちは「僕たちは、毎日仕事ができることに感謝しています。毎日仕事ができるのは、お客さんが来てくれるから。だから、登米市の人たちに感謝しています」とこり。

エコーガンニックに使われる肥料の名は「無限」。その名のとおり「無限」にリサイクルできるようにとの思いを込め名づけられた。

感謝の気持ちが連鎖するこの取り組みの可能性は、無限に広がっていく。

後列左から、藤原幸悦さん、西條祐司さん、
小山暉人さん
前列左から、大場一弥さん、伊藤勉さん



㈱ウジエスパー

1947(昭和22)年12月、迫町佐沼字の場で創業。青果の卸売りと食品小売店舗からスタートした。ウジエスパーのロゴマークはリンゴがかたどられている。これは創業当初、リンゴなど青果の卸売りから始まった「初心を忘れない」という意味が込められている。現在は市内だけではなく、仙台市や石巻市などにも出店し、30店舗を数える。

㈱ウジエクリンサービス

2006(平成18)年3月、宮城県で4社目の「障害者特例子会社」として設立。現在、障害者を28人雇用し、法定雇用率20%を大きく上回る238%を達成している。業務は、ウジエスパーの産業廃棄物の収集や清掃などを展開している。

ときめき人

Tokimeki bito



天皇へササニシキを献穀。熱い思いを胸に挑戦は続く

豊里町・加々巻

千葉 利広さん

ちば・としひろ 1961年生まれ 血液型/A型

Profile

1979年、米山農高(現登米総合産業高)卒業後、宮城県農業実践大(現宮城県農業大)畜産学部へ進学し酪農を専攻。大学卒業後、実家に戻り就農し、専業農家の道を歩み始める。就農後、水稲や肉用牛、水田の転作作業を請け負うなど、複合経営に取り組み現在に至る。農事組合法人TMファーマーズ代表を務め、趣味は晩酌。家族は、妻、長男、長女、次女の5人。

「天皇陛下へ献穀するコメに選ばれ本当にうれしい。自分のコメが認められたのだから。同時に、もう品質の悪いものは作れない。もっともっと努力しなければと思っている」と気を引き締める千葉さん。

平成27年度「新嘗祭献穀献納式」は2015年10月23日、皇居の賢所参集所で開かれ、本県代表として、千葉さんのササニシキが天皇陛下に献納されました。県では、県農林産物品評会で、農林水産大臣賞を受賞した農家に献穀米の作付けを依頼。全国有数の米どころである宮城県。宮城で献穀米を作付けすることは、全国屈指のコメ農家である証です。

ここに至るまでの千葉さんの農業人生は「挑

戦」の連続でした。就農後、コメと肉用牛の飼育(肥育、繁殖、一貫経営)、転作田の作業などに取り組んできました。目まぐるしく移り変わる農業情勢。その中で、時々に適した農業経営を模索してきました。そしてここ10年、特に力を入れてきたのが「ササニシキ」の作付け。かつて一世を風靡した、ササニシキの現在の作付面積は決して多くありません。

「登米市を米どころにしたササニシキ。ササの『優しいおいしさ』をなくしたくない」と熱く語る千葉さん。「よいものを消費者に届けたい」就農当時から変わらないこの思いと、お世話になった人たちへの感謝を胸に、千葉さんの挑戦は続いていきます。

編集後記

▼今月は市民の広場などを担当。小学生から90歳を超える大先輩と、幅広い年代の皆さんを取材した。年は違えど、皆さんから聞く話には、新しい気づきや発見がある。「話が面白かった」「またお茶っこ飲みございん」と声を掛けられるような自分を磨こう。(及川)

▼1月10日に開催された成人式。華やかな振袖やビシッとしたスーツを身にまとい、懐かしい友人たちとの再会に笑顔があふれる新成人の皆さん。式典での来賓や仲間の言葉を真剣に受け止める姿は特に印象的でした。新成人の皆さん、おめでとございました。(佐藤)

▼日に日に寒さが厳しくなってきました。冬は、風邪やインフルエンザがはやる季節。手洗い、うがいなど予防をきちんとすることが大切です。病気になると、仕事を休んだり、うつしたりと、周りにも迷惑をかけることもあります。皆さんも健康管理に気を付けましょう。(田代)



モバイルとめ (携帯電話版ホームページ) http://www.city.tome.miyagi.jp/m/



登米市メール配信サービス (防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) http://tomecity.mail-dpt.jp/